

甲賀市議会が開かれた議会をめざし、昨年に引き続き広聴活動として市民のみなさんから多様なご意見をお伺いすることを目的に、意見交換会を開催いたしました。昨年10月から12月末まで、議長をのぞく全議員が4班に分かれて11の地域で開催させていただきました。それぞれの地域での開催内容の特徴を報告します。



# 市民ひとりひとりの声を市政へつなぐ 〈市民の皆さまとの意見交換会〉

- 10/31(火) 希望ヶ丘学区まちづくり協議会(甲南町)  
『区と自治振興会について』、『行政課題から派生する地域課題について』
- 11/18(土) 櫛野区(甲賀町)  
『限界集落への対応について』
- 11/23(木) 神区(甲賀町)  
『活力のある地域「神区(かむら)」を目指して!!』
- 11/30(木) 多羅尾学区自治振興会(信楽町)  
『定住人口が少なくなる中での地域自治の課題解決と方向性について』
- 12/2(土) 相模区(甲賀町)  
『獣害対策および防災避難指示について』
- 12/3(日) 池田団地区(甲南町)  
『自治会への不参加・退会に関する意見交換について』
- 12/9(土) 野尻区(甲南町)  
『これからの区・自治会について』
- 12/15(金) 毛枚区(甲賀町)  
『自治運営継続の困難について』、『鳥獣被害について』
- 12/16(土) 柑子区自治会(甲南町)  
『集落が直面している課題について』
- 12/20(水) 甲南中部自治振興会(甲南町)  
『地域の道路(県道、市道)の安全対策と道路行政について』
- 12/23(土) 水口中部区長会(水口町)  
『住みよい町づくりのための意見交流について』



広聴活動から  
政策提案までの  
フローモデル



## 〈政策提案へつなげる〉

11地域での意見交換会を通して、それぞれの地域の課題をお聴きしました。

今回いただいたご意見の特徴は、人口減少から生じる集落の運営、農業の継続、空家、道路や山林の管理、鳥獣被害、区・自治会や自治振興会のあり方、地域のランドデザインについてや、高齢者の移動手段としての公共交通、通学路など道路の安全対策など、多くのご意見をいただきました。

地域によって課題は様々であることを改めて認識したと共に、とりわけ今年度はサル、イノシシ、シカをはじめとする獣害の問題がこれまで被害の無かった地域にも及んできていること、年を追うごとに深刻になる過疎と空家の問題を悲痛に訴えられる声が大きかったのが印象でした。

いただいた様々なご意見を議会として整理・集約して、最終的には政策提案として市に提案して実行できるようにしていきたいです。